

第 392 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 30 年 9 月 12 日（水） 13 時 30 分～16 時 40 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 2018 年 10 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応
- (2) 実務対応報告「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」
【公表議決】
- (3) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示の検討
- (4) リース会計に関する検討

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 2018 年 10 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）への対応

小賀坂副委員長及び板橋ディレクターより、2018 年 10 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）会議における議題のうち、「資本の特徴を有する金融商品」への対応について説明がなされ、審議が行われた。

- (2) 実務対応報告「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」
【公表議決】

小賀坂副委員長及び和田専門研究員より、実務対応報告「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」等について説明がなされ、審議・採決が行われた。採決の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

- (3) 公正価値測定に関するガイダンス及び開示の検討

小野委員長及び熊谷アシスタント・ディレクターより、時価の定義及びガイダンスについて実務に配慮することが考えられる項目の検討、金融商品の時価に関する開示の適用対象企業、金融商品の時価に関する開示項目、時価のレベルに関する説明資料について説明がなされ、第 133 回金融商品専門委員会（平成 30 年 9 月 11 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (4) リース会計に関する検討

小賀坂副委員長、丸岡専門研究員及び村瀬専門研究員より、第 82 回リース会計専門委員会（平成 30 年 9 月 6 日開催）における財務諸表利用者（セルサイド・アナリスト、クレジット・アナリスト）への意見聴取及び質疑応答の状況、格付機関におけるリース会計に関する財務諸表の調整について説明がなされ、同専門委員会における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上